

森岡産業株式会社 環境方針

基本理念

森岡産業株式会社は、「安心を売る企業を目指す。アメニティファクトリー(快適工場)を目指す。」の経営理念に基づき、地球環境問題は人類共通の重要課題であることを認識し、地球環境の保全と社会への貢献に努める。

基本方針

森岡産業株式会社は、冷間圧造による自動車、電機等の部品を金型設計から成形、加工、に至る一貫生産体制で供給する企業であり、以下の環境方針に従い環境管理を行う。

- 1) 社内の全職制を軸に環境保全活動を遂行する。環境管理委員を各職場に配置し、これが活動の推進を支援する。
- 2) 事業活動、製品、サービスについての環境影響評価に基づき、環境目的、目標及びプログラムを設計し推進する。また技術的、経済的に可能な範囲で、環境保全活動に取り組み、環境マネジメントシステムの継続的な改善、向上を図る。
- 3) 環境関連の法律、規制、条令 及びその他の会社として同意した要求事項を遵守し、技術的、経済的に可能な範囲で当社が定めた自主基準で管理する。
- 4) 内部環境監査を実施し、自主管理による環境マネジメントシステムの維持向上に努める。
- 5) 環境教育、社内広報活動などを実施し、社員の環境方針の理解と環境に関する意識の向上を図る。
- 6) 当社は環境汚染の予防に努めるとともに、当社が行う事業活動及び製品、サービスが環境に与える影響の中で、下記の項目について環境負荷の低減に取り組む。 また、必要に応じてこれを見直す。

①省資源

原材料の歩留まり向上。

②省エネルギー

設備、動力及び照明に使用する電力の低減に努める。

③廃棄物の削減と再資源化

廃棄物の削減及び適切な管理、リサイクル化により削減を図る。

④地球温暖化防止(CO2 排出量の削減)

工程改善、管理強化等により 排出量の削減を図る。

7)この環境方針は、組織で働くすべての人に周知する。

また、一般の人から環境方針の要求があれば、コピーを配布し当社の環境方針を明示し、地域社会への融和と協調を図る。

平成 26 年 4 月 1 日
森岡産業株式会社
代表取締役社長
松浦 美千穂